



高ちやん

大山たか子通信

2004.1 No.5

市議会：087(839)2831

自宅：087(888)3272

E-mail: takachan@mx1.netwave.or.jp



**昨年は大変にお世話になりました。
今年も尚一層のご支援をよろしくお願ひ致します。**

昨年は統一選挙、衆議院選挙と大変にお世話になりました！公明党としましても皆様の絶大なるご支援をいただきまして大躍進をさせていただきました。また私自身も皆様のおかげで、市議会議員一年生として日々仕事をさせていただいております、本当にありがとうございました。今皆様から寄せられます市民相談、議会活動を中心に仕事をさせていただいておりますが、今年も年頭から新春街頭演説・成人の日お祝い街頭演説等を行い勢いのあるスタートを切らせていただきました。現場第一主義に徹して、生活者の目線に立って走りに走って参りますのでどうかよろしくお願ひ致します。



お知らせコーナー

法律無料相談の日

- ▼ 公明党県本部 (815-2206)
3月 3日 (水) 13時30分から
3月 24日 (水) 13時30分から
- ▼ 高松市法律相談の日 (839-2111)
毎週火曜日

* いずれも要予約ですので、
ご一報下さい。



ご存知ですか？

国民健康保険人間ドック助成制度
国民健康保険に加入者のうち、要件を満たした方に対して、市の指定医療機関で受診した人間ドック（一般ドック・脳ドック）検診費用の一部を助成します。（平成15年度より25000円の助成です。）

* 詳しいお問い合わせは、私が市の保健年金課の窓口へご連絡下さい。

12月度議会報告

12月定例本会議で2回目の一般質問をしました。

質問内容

1. 幼児医療費助成制度の市外区域（三木町の香川大学医学部付属病院と善通寺市の国立療養所香川小児病院等）を現物給付方式にしていただくよう、高松市が率先してその環境作りを整備していただきたい。また、未就学児童までの助成拡充も合わせて実施していただきたい。

2. 国際社会に生きる子供達の将来像の為にも英語教育は大切な課題です。本市の英語教育の基本的な取り組みについて、どのような考え方であり、現状はどのようになっているのか。

3. 教育現場の荒廃に対して、地域・社会に開かれた学校づくりを一層推進する為に、学校評議員制度をさらに充実する具体的な方法として、実施報告書の提出、評議委員会研修会の実施、学校評議員会を定期化するなどの取り組みについて。

答弁

種々課題もありますが、引き続き県に対して全県下での実施を要望するなど適切に対応していく。また、未就学児童までの助成の拡充については、県へ引き続き助成を要望する一方、多面的に検討していく。

小学校段階からの英語教育により、子供たちは国際化時代に対応できる英語を運用する力と国際感覚をより効果的に身につけることができるものと認識している。現在、小学校35校で総合学習の時間の国際理解学習の一環として、英語活動を実施している。

本市の学校評議員会制度では、実施報告書の提出、定期化、研修会等の開催はされていない状況で、他市の状況を調査するなどして研究し、この制度がより開かれた学校づくりに役立つよう努力すること。